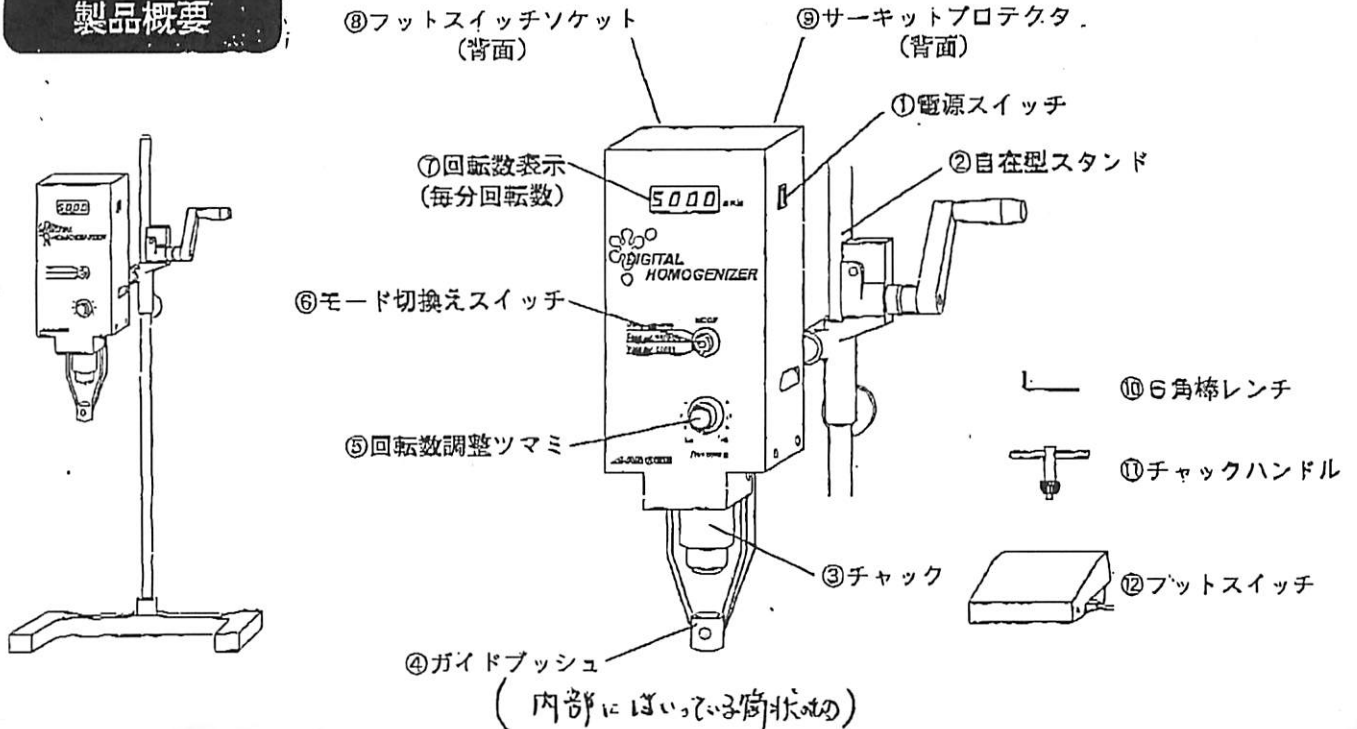


# 取扱説明書 ホモジナイザー用攪拌機

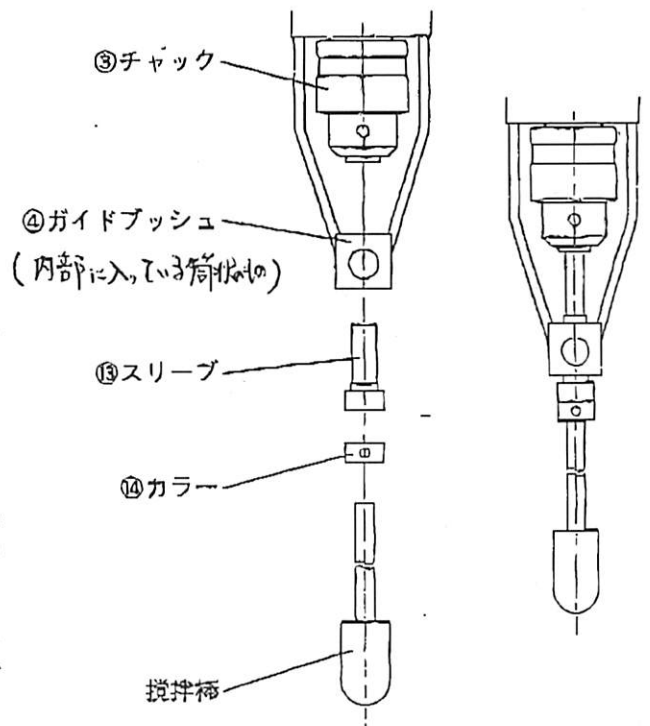
この度は弊社製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。  
本製品を正しくお使い頂くために、ご使用前には必ず取扱説明書をお読み下さい。  
また、お読み頂きました後も大切に保管して下さい。

## 製品概要



## 攪拌棒セット方法

- 1: 攪拌棒のサイズに合わせた⑭カラーを、攪拌棒のシャフト軸部に入れて下さい。
- 2: 攪拌棒のサイズに合わせた⑬スリーブを、外形の細い方が③チャック締め付け側にくるようにして、シャフト軸部に入れて下さい。
- 3: 電源プラグがコンセントから抜けている事を確認してから、③チャックを緩め、攪拌棒を④ガイドブッシュに通し、③チャックの中に入れて下さい。
- 4: 攪拌棒が落ちてこないように片手で支えたまま⑬スリーブを⑭カラーで押し上げて、④ガイドブッシュに入れて下さい。
- 5: 付属の⑩六角棒レンチ(2mm)を使用して、⑭カラーのネジを軽く締めて、⑬スリーブの上下位置を決めて下さい。
- 6: ⑪チャックハンドルを使用して、攪拌棒を③チャックに締め付けて下さい。締め付ける際には、③チャックの3ヶ所ある穴を全て使用して、均等に締め付けるようにして下さい。
- 7: 攪拌棒を外す際には、⑪チャックハンドルを使用して③チャックを緩めて下さい。緩めたら攪拌棒を⑬スリーブ⑭カラーと共に下方向にゆっくりと引き抜いて下さい。



※大変危険ですので、絶対に装置の作動中に攪拌棒のセット・取り外しをしないで下さい。

## 運転モード

⑥モード切替えスイッチにより、以下の3種の速度調整方法が行えます。  
搅拌に適した運転モードを選択して下さい。

### Panel variable

⑤回転数調整ツマミで回転速度を可変します(⑫フットスイッチは使用しません)。  
連続運転が可能です。

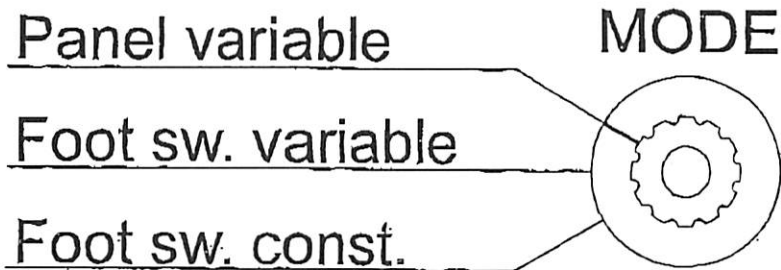
※このモードの時には、モーターは停止しませんので、注意して下さい。

### Foot sw. variable

⑫フットスイッチの踏み込み量によって、回転速度を可変します(⑤回転数調整ツマミは使用しません)。

### Foot sw. const.

⑫フットスイッチを踏み込む事によって、⑤回転数調整ツマミで設定した回転速度にて運転します。



## 使用方法

- 1: ホモジナイザー搅拌机を②自在型スタンド等にしっかりと取り付けて下さい。
- 2: ⑫フットスイッチのコネクターを④フットスイッチソケットに差し込んで下さい。  
※電源プラグをコンセントに接続した状態での、⑫フットスイッチのコネクターの抜き差しは行わないで下さい。
- 3: 搅拌棒セット方法に準じて搅拌棒を取り付けて下さい。
- 4: ①電源スイッチが切れている事を確認して、電源プラグをコンセントに接続して下さい。
- 5: 運転モードの説明を参考に、⑥モード切替えスイッチにて運転モードを選択して下さい。
- 6: ①電源スイッチを入れて、各運転モードに対応した回転速度調整をして(低回転から徐々に回転速度を上げていき)、搅拌を行って下さい。
- 7: ご使用後は①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

### ⑨サーキットプロテクタが働いた場合

⑨サーキットプロテクタの過電流保護が働いた場合には、①電源スイッチを切り、1分以上の時間を置いてから⑩サーキットプロテクタの飛び出したボタンを押し込んで復帰させて下さい。  
復帰させる前に、過電流となった原因を取り除いて下さい。

※①電源スイッチを切らずに、⑩サーキットプロテクタを復帰してしまうと、モーターが回転を始めてしまい危険ですので、必ず⑩サーキットプロテクタの復帰前に、①電源スイッチを切ってください。

## 安全にお使いいただくために



100V専用

◎この製品の電源電圧はAC100V専用です。電源電圧が異なりますと機械の故障や火災の原因となります。



断線注意

◎電源プラグの取り外しはプラグを持って外して下さい。電源コードを引っ張りますと断線の原因となります。



水注意

◎本機は防水仕様ではありません。ご注意ください。また蒸気・結露などにもご注意ください。



改造禁止

◎分解・改造などを行わないで下さい。故障や感電事故につながりますのでご注意ください。



異常注意

◎異常が発生した場合は電源プラグを引き抜いて下さい。修理などはご購入の販売店にご相談下さい。



感電注意

◎濡れた手・足で操作をしないで下さい。感電事故につながりますのでご注意ください。



警告

◎装置が動作中にチャック付近に触れないで下さい。手や指が挟まれたり髪や衣服が巻き込まれてケガの原因となります。



警告

◎運転前にチャックハンドルをチャックから外して下さい。飛び跳ねてケガの原因となります。



警告

◎動作中に攪拌棒のセット・取り外しや運転モードの切換えをすると危険です。必ず電源スイッチが切れている事を確認して下さい。



警告

◎モーター焼損の原因となりますので回転が止まるような使用は絶対にしないで下さい。サーキットプロテクタの作動を阻害する様な事はしないで下さい。



警告

◎本来の用途以外の穴あけ等ドリル・ボール盤代わりに使用しないで下さい。装置の故障・ケガの原因となります。



警告

◎本装置を不安定な場所で使用しないで下さい。装置が移動・転倒しケガの原因となります。設置場所には十分注意して下さい。

## 実験中の注意



◎試料が飛び散る場合があります。実験中は必ず防護メガネを着用してください。



◎実験中に飛び散った試料や薬液などはすぐにふき取って下さい。



◎実験中は定期的に十分な換気を行って下さい。必要な場合はドラフトなどの換気設備をご使用下さい。



◎ドラフト内での使用では雰囲気ガスにより製品の耐久性が著しく低下することがありますのでご注意ください。

## アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは  
カスタマー相談センター

フリーダイヤル ☎ 0120-700-875  
FAX 0120-700-763

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分  
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません

取扱説明書No. HK-MN0301-0002  
2002年3月 第二版作成